

あなたのお気に入りの  
ドラマや映画なども  
実は水戸で撮影  
されていたかも？

オハナコート  
**OHANA COURT**  
↑双葉台2-1-1

- テレビ東京「ブラックポストマン」(2023)
- TBS「ラストマン-全盲の捜査官-」(2023)

**水戸市民会館**  
↑泉町1-7-1

- Disney+「季節のない街」(2023)
- BSよしもと「桂文枝の全国の首長さんに逢いたい！」(2023)

**大串貝塚ふれあい公園**  
↑塩崎町1064-1

- テレビ東京「やりすぎ！都市伝説」(2023)
- 日本テレビ「1億3000万人のSHOWチャンネル」(2023)

**水戸市役所**  
↑中央1-4-1

- テレビ東京「警視庁追跡捜査係-交錯-」(2023)
- TBS「石子と羽男-そんなコトで訴えます?-」(2022)
- テレビ東京「モヤモヤさまぁ〜ず2」(2019)

**水戸赤十字病院**  
↑三の丸3-12-48

- 映画「ドクター・デスの遺産-BLACK FILE-」(2020)
- フジテレビ「シャーロック」(2019)
- テレビ朝日「僕の初恋を君に捧ぐ」(2019)

市内のその他のロケ地情報はこちらから！



**2 旧芦山浄水場**  
↑渡里町921-1

1932年に作られた、水戸市初の浄水場です。  
※映像作品の撮影でのみ使用を認めています。許可のない方の敷地内への立ち入りはできません。



ここがよく使われる！

ロケポイント

デザインのこだわりが感じられる昭和初期の近代建築で、建物の外観、内観ともに使用されています。



ロケ作品



©2023石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映  
テレビ朝日「仮面ライダーダーガッチャード」(2023)



©ENBUセミナール  
映画「カメラを止めるな！」(2017)



■tonari no hanako MV「半人前の恋」(2023)

■テレビ朝日「俺の可愛いはもうすぐ消費期限!？」(2022)

■映画「夏への扉-キミのいる未来へ-」(2021)

■映画「スパイの妻」(2020)

■映画「アルキメデスの大戦」(2019)

**3 市立西部図書館**  
↑堀町2311-1

中世ヨーロッパ風の建築空間を思わせる円形ドーム型の建物で、本に包まれているような雰囲気がある図書館です。



ここがよく使われる！

ロケポイント

円形に合わせて特注された書架は、他では撮れない画を映し出します。



ロケ作品



映画「水曜日が消えた」(2020)  
©2020「水曜日が消えた」製作委員会

- TBS「プレバト!!」(2022)
- 朝日放送テレビ「Re：フォロワー」(2019)
- 日本テレビ「同期のサクラ」(2019)
- 日本テレビ「探偵が早すぎる」(2018)
- 映画「図書館戦争」シリーズ(2013～2015)

みとフィルムコミッションでは、映像作品をとおして、市の魅力を発信するため、映像作品の撮影を誘致・支援する活動を行っています。電話やメールでの撮影相談をはじめ、申請手続きの助言や撮影の立ち会いなど、いわば、制作会社とロケ地の「仲介役」を担っています。また、作品の放送に合わせた情報発信なども行っています。

**1 セツ洞公園**  
↑下国井町2243



英国法人による設計、英国からの輸入建材など、こだわりを持って作庭した、日本では珍しい本格的な「英国風景式庭園」です。

中央を流れる「サーペンタイン」、古代から近世の時代の流れを表現するダム群など、見どころがたくさんあります。

ここがよく使われる！

ロケポイント

異国の雰囲気あふれる造形物がたくさんあり、海外のシーンとしても使われます。



ロケ作品



▲NHK「連続テレビ小説 らんまん」(2023)撮影の様子



▲人間椅子MV「無情のスカット」(2019)撮影の様子

■テレビ朝日「相棒 season21」(2022)

■テレビ朝日「仮面ライダーギーツ」(2022)

水戸で撮影!?

水戸の魅力  
再発見!

ドラマや映画などを見ていて、「この場所みたことあるかも!」と思ったことはありませんか。市内でも、数多くの映像作品が撮影されています。この特集では、市内のロケ地について紹介します。映像作品をとおして、水戸のまちの魅力を再発見してみませんか？  
問合せ/みとフィルムコミッション(みとの魅力発信課内、29113614)

